

## 水質検査結果報告内容

### ○調査項目用語（河川水）

- PH：水素イオン濃度
- BOD：生物科学的酸素要求量
- SS：浮遊物質
- DO：溶存酸素
- T-N：全窒素

### ○検査結果考察

- ・河川水質検査結果は、全体的に大腸菌群数数値が基準値を超え、異常値を示している状態。
- ・熊野川、西通川はT-N値（全窒素値）も異常値を示しており、河川汚濁状況が伺える。
- ・夏場は河川水が蒸発し河川濃度が上昇する為、特に異常値発生しやすい状況。
- ・異常値発生するも、前年度同時期と比較し、数値減少している箇所もある。

### ○改善策

- ・鳥海高原ファームと協同で、熊野川水質状況を定期確認し、水質汚濁要因を探る。
- ・鳥海高原ファーム事業用排水浄化槽用薬剤をより質の良い薬剤に改善した。
- ・全窒素に関しては、窒素負荷低減推進連絡調整会議にて地下水水質検査モニタリングを確認の上、改善策を検討中。
- ・地球環境適正肥料は農作物の味が今一つ美味しくならないとのお話も有。一般肥料と適正肥料とのブレンドバランスを配慮しながら、地球にも人にも美味しい農作物作り目指したい。
- ・生活排水、家畜排泄物混入に関しては排出水流からの排出混入生活地区、農業地区確認出来ればと考えるが、例えばどのような確認方法があるか、皆様からご意見等お伺いしたい。